

## 飯田の仏師井出家とその作品

元和年間（1615～24）に飯田藩主脇坂安元によって佐久から移住した井出家は、大正時代まで仏像の制作・修復を営んできました。工房のあった飯田藩のみならず上下伊那、北は松本まで活動範囲が確認できます。井出家は江戸時代において信州のかなり広い範囲をカバーする最も有力な仏師の工房であったといえます。

本講座は、最後の仏師となった彫刻家井出嘉汕の生誕150年に合わせて開催するもので、仏師井出家の300年近くに渡る造仏活動の変遷をたどります。



秋葉権現立像（飯田市・浄玄寺蔵）

令和6年12月22日（日） 午後1時30分～3時

講 師：織田顕行（当館学芸員）

会 場：飯田市美術博物館講堂

定 員：60名 ※予約先着順

受 講 料：無料

申 込 方 法：お電話（0265-22-8118）にてお申し込みください

お申し込みの際には、1）希望する講座名、2）氏名、3）電話番号をお知らせください

○受付開始：12月6日（金）～（受付時間は9：30～17：00）

○FAX、メールでの受付はできません

○キャンセルのご連絡はお早めをお願いいたします

### ●同時事業のお知らせ

本講座は、文化トピック展示「生誕150年 井出嘉汕の眼と技」の付属事業です。併せて、展示もご覧ください（令和7年3月2日まで、文化展示室）

（申込・問い合わせ先）

飯田市美術博物館

〒395-0034 長野県飯田市追手町2-655-7

TEL0265-22-8118 FAX0265-22-5252

<https://www.iida-museum.org/>